



第2期
平塚市

地域福祉リーディングプラン

わたしたち一人ひとりが輝きながら

安心できる未来を創る共生のまち ひらつか

2024年2月

平塚市

社会福祉法人 平塚市社会福祉協議会

平塚市地域福祉リーディングプランについて

「平塚市地域福祉リーディングプラン」は、地域共生社会の実現を目指す上で基本理念を共有する、第5期平塚市地域福祉計画、第4期平塚市地域福祉活動計画、第2期平塚市自殺対策計画、第2期平塚市成年後見制度利用促進計画、第2期平塚市生活困窮者自立支援計画の5計画を一体的に策定しています。また、第5期平塚市地域福祉計画には第1期平塚市再犯防止推進計画を包含しています。

本市では、この「平塚市地域福祉リーディングプラン」に基づき、各分野の取組を連携させながら総合的に施策を推進します。

※本計画の記載では、各計画の略称を次のとおりとします。

第2期平塚市地域福祉リーディングプラン	…	本計画
第5期平塚市地域福祉計画	……………	第5期地域福祉計画
（第1期平塚市再犯防止推進計画）	……………	再犯防止推進計画
第4期平塚市地域福祉活動計画	……………	第4期地域福祉活動計画
第2期平塚市自殺対策計画	……………	第2期自殺対策計画
第2期平塚市成年後見制度利用促進計画	…	第2期成年後見促進計画
第2期平塚市生活困窮者自立支援計画	……………	第2期困窮者支援計画



表紙デザインについて

6つの三角形はそれぞれ5つの計画と市民を象徴しており、市民と平塚市、平塚市社会福祉協議会が一体となって地域福祉を推進し、輝く安心できる未来を目指すことをイメージしています。

はじめに

我が国では、少子高齢化の進展や人口減少社会の到来に伴い、私たちの人生設計や働き方などについて、未来を見据える上での大きな転換期を迎えています。国をはじめとする行政施策でも、時代に合わせた変革が求められ、世界一の長寿国として、若者から高齢者まですべての人が元気に活躍できる「人生100年時代」の社会づくりや仕組みづくりが着々と進んできました。

一方、地域に目を向けると、ダブルケアや8050問題などの複合的課題や、制度の狭間となり支援が届かないケースなど、一人ひとりが抱える悩みや困りごとが複雑化・複合化する傾向が見られます。地域コミュニティの希薄化と相まって、対象を明確にした「縦割り」での支援だけではなく、幅広い視野、様々な視点からの支援が求められています。

こうした中、これまで平塚市では、2019年3月に策定した「平塚市地域福祉リーディングプラン」に基づき、多様な福祉施策を総合的に推進してきましたが、さらに厳しい社会状況を踏まえ、このたび「第2期平塚市地域福祉リーディングプラン」を策定しました。第2期計画は、第1期計画での基本的な考え方を継承しつつ、新しい時代に向けての本市の目指すべき姿とその道程を明らかにしています。すべての人が安心できる未来を、すべての人とともに創っていく道しるべとなるよう願っています。

来るべき「人生100年時代」を迎えるにあたって、地域に暮らす、すべての人が主役である「地域福祉」の重要性は、ますます高まっています。この計画を拠り所として、自己実現の場としての「地域」で、互いに絆を結びながら、誰もが尊重し合い、支え合う「地域共生社会」の実現を目指して、皆さまとともに着実に歩みを進めてまいります。

結びに、本計画の策定にあたり、熱心に御審議いただき、多くの貴重な御意見を賜りました平塚市地域福祉計画策定委員の皆さまをはじめ、自殺対策、成年後見制度利用促進、生活困窮者自立支援の各懇話会構成員の皆さま、パブリックコメント等で貴重な御意見、御提言をお寄せいただいた市民の皆さまに厚く御礼申し上げます。

令和6年（2024年）2月

平塚市長 落合克宏

社会福祉法人平塚市社会福祉協議会では、平塚市とともに地域福祉を総合的に推進するため、平塚市地域福祉活動計画（第3期）と平塚市地域福祉計画（第4期）を一体的に策定しました。

近年、少子高齢化や核家族化など、家族や地域のつながりが希薄化する中で、地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、社会的孤立、生活困窮、ヤングケアラーなど、多くの地域福祉課題が表面化してまいりました。

さらに、コロナ禍において地域活動が制限され、今までのような住民同士のつながりも途絶えてしまう状況が起きました。徐々に、地域活動は再開されるようになりましたが、一度途絶えてしまった住民同士のつながりを取り戻すには大変な労力と時間がかかることがわかってまいりました。

しかし、近年の複雑化・複合化した地域福祉課題の解決やいつ起こるかわからない災害時の共助の充実には、住民同士のつながりこそが必要となります。

本会では、第1期リーディングプランの考え方を継承しつつ、「みんなでみまもる、ゆるやかなつながり」を合言葉に、地域住民の主体的な参加のもと、自主的、自発的な活動を行う地域内の各種関係団体、ボランティアや福祉サービス事業者、地元企業などと連携を進めながら、本会の使命でもある誰もが支え合いながら、安心して暮らせる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進してまいります。

今後、様々な福祉課題に対応し、地域福祉を推進する団体としての役割を果たせるよう、「第2期平塚市地域福祉リーディングプラン」の各計画と連動しながら、平塚市地域福祉活動計画（第4期）に則り、事業を展開してまいります。

最後になりましたが、本計画書の策定にあたり、熱心に御審議いただいた平塚市地域福祉活動計画策定委員会の皆さまや、アンケートに御協力いただいた各種団体の皆さまをはじめ、貴重な御意見、御提言をいただきました市民の皆さまに厚く御礼申し上げます。

令和6年（2024年）2月

平塚市社会福祉協議会会長

木川 康雄



目次

第1章 総論

1	地域福祉のあり方と計画策定の背景	1
2	本計画の目的と基本理念	3
3	本計画の対象者	5
4	福祉を取り巻く近年の状況	6
5	本計画の位置づけと包括的策定	14
6	計画圏域	18
7	計画期間	19
8	計画の策定体制	20

第2章 地域福祉の現状と課題

1	統計からみる平塚市の現状	
(1)	人口及び世帯数の状況	23
(2)	少子高齢化の状況	24
(3)	地区別の人口と高齢者・年少人口比率	26
(4)	出生数の推移	29
(5)	高齢者の状況	31
(6)	障がい者の状況	33
(7)	子育て支援の状況	38
(8)	市民活動の状況	41
(9)	再犯の現状	42
2	自殺対策に関する状況	44
3	成年後見制度の状況	50
4	生活困窮者自立支援制度の状況	57
5	地域における福祉活動	
(1)	民生委員児童委員・主任児童委員	64
(2)	地区社会福祉協議会	66
(3)	町内福祉村	68
(4)	ボランティア、市民活動団体（NPO法人を含む）	71
(5)	高齢者や障がい者の外出支援	73
6	地域住民の意識	75
7	第1期地域福祉リーディングプランの進捗状況と課題	82
8	地域福祉を取り巻く課題	84

第3章 基本目標と施策の推進

1 基本目標	87
2 施策の推進	89
3 各計画における施策の推進の考え方	91

第4章 施策の展開

1 施策の展開に関する基本的な考え方	93
2 施策体系と計画事業	94
3 各計画における事業一覧	96
4 施策の展開	
基本目標1 地域を支える人づくり	
施策1－(1) 支え合う人をつくる	98
施策1－(2) 支え合う輪を広げる	102
施策1－(3) 地域福祉の意識づくり	106
基本目標2 支え合いのまちづくり	
施策2－(1) 支え合いのまちをつくる	111
施策2－(2) 安心・安全のまちをつくる	117
施策2－(3) 快適な生活環境をつくる	120
基本目標3 包括的な支援の仕組みづくり	
施策3－(1) 誰もが相談できる仕組みをつくる	122
施策3－(2) 安心して地域で暮らす仕組みをつくる	126
施策3－(3) 情報発信の仕組みづくり	132

第5章 計画の推進

1 計画の推進体制	135
2 計画の進行管理	137

資料編

1 策定委員会及び懇話会	139
2 計画の策定経過	152

コラム

コラム 1	認知症サポーター・チームオレンジ	32
コラム 2	ひらつか障がい者福祉ショップありがとう・夢のタネ	36
コラム 3	平塚市障がい者団体連合会	37
コラム 4	ひらつか子ども・子育て支援ネットワーク	40
コラム 5	自治会・町内会	41
コラム 6	保護司の活動と保護司会	43
コラム 7	ゲートキーパーになろう！	49
コラム 8	成年後見制度のミニ知識	56
コラム 9	くらしサポート相談	61
コラム 10	民生委員児童委員	65
コラム 11	地区社会福祉協議会（地区社協）の活動	67
コラム 12	町内福祉村の活動	70
コラム 13	ボランティア養成講座	72
コラム 14	地域における高齢者等の移送支援	74
コラム 15	介護人材の確保	101
コラム 16	平塚市地域共生フォーラム	109
コラム 17	インクルーシブ遊具	110
コラム 18	地域医療福祉拠点整備モデル地区構想	114
コラム 19	共同募金～地域福祉を支える大切な財源～	115
コラム 20	寄付による地域福祉活動の充実	116
コラム 21	避難行動要支援者支援制度	119
コラム 22	コミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）	125
コラム 23	高齢者の見守り（協定・ひらつかあんしんカード）	130
コラム 24	子ども食堂	131
コラム 25	地元密着！！ちいき情報局・みんなのまち情報宅配便	134